

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2005年から2014年の間に根治的（同時化学）放射線治療を行った子宮頸がん患者さんのうち、治療後にも子宮に腫瘍が残存した患者さん		
②研究課題名	子宮頸がんに対する根治目的の放射線治療または同時化学放射線療法後の頸部腫瘍残存例における救済的子宮摘出術の実施状況に関する調査研究		
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2022 年 12 月		
④実施機関	静岡がんセンター		
⑤研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属 静岡がんセンター 婦人科
⑥当院の研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属 静岡がんセンター 婦人科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧目的	子宮頸がんに対する（同時化学）放射線治療は有効な治療法として確立しておりますが、治療後に腫瘍の残存を認める場合その成績はかんばしくありません。その場合、手術による腫瘍摘出術が有効とする報告もありますが、その実態を科学的に調べられたことはありません。今回の研究は放射線治療後に腫瘍が残存した患者さんの情報を多施設から収集し、手術療法の有効性と安全性を検討する事を目的としております。		
⑨方法	電子カルテからデータ収集を行い、その結果を解析します。患者さんには新たな検査や質問などの調査は行いません。		
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 12 月 13 日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。		
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。		
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話 055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長